

参加
無料

JICA九州 多文化共生シンポジウム2025



多文化共生社会のいま

仕事・教育・地域の課題と可能性を再発見！

本シンポジウムでは、多様な背景をもつ人々と共に暮らし、働き、学ぶ社会をより良くしていくために、どのような課題と可能性があるのかを各分野で活躍されている方々とパネルトーク、グループトークを展開します。一歩先の多文化共生社会を考えるヒントがきっと見つかるシンポジウムにぜひご参加ください。

11月11日 火

14:00～16:30

【場所】 アクロス福岡 円形ホール *オンライン参加も可

【申込】 <https://forms.office.com/r/ydvgPBBf5g>

*各定員は会場60名/ オンライン200名
定員になり次第、受付を終了します。



お申し込み

気になる
グループに
参加しよう！

オープニング

開会挨拶 後藤 光 (JICA九州 所長)

JICA九州 多文化共生の取り組み
片田 美穂 (JICA九州)

第1部 パネルディスカッション(50分)

多文化共生社会の「いま」について

那須 大輔 (福岡県 広川町役場)
カンチャ ラマ (株式会社いちご一会)
マルロ スイスワヒュ (KUMAMOTO HALAL FOOD)
太神 みどり (大学コンソーシアムおおいた)

第2部 グループトーク(45分)

グループ① 「仕事」
石黒大貴 (熊本中央法律事務所)

グループ② 「教育」
森保 妙子 (長崎大学グローバル連携機構)

グループ③ 「地域」
阿南 栄子 (熊本県国際協会)

グループ④ 「生活」
酒井 佑輔 (鹿児島大学)
高柳 香代 (TADECO)
木下 俊和 (熊本市国際交流振興事業団)

※各グループのモデレーターは上記のとおり
※オンライン参加者はグループ④のみ。

主催 JICA九州

JICA九州 市民参加協力課 (片田)

電話番号 093-671-6311

E-mail : kictpp@jica.go.jp



第1部 パネルディスカッション登壇者



那須 大輔（福岡県 広川町役場 企画課主幹兼企画係まちづくり担当係長）

広川町の国際理解教育、外国人住民支援、多文化共生施策を担当。地域と、外国人雇用事業所や外国人本人との接点を作る等の外国人がもっと地域参画ができるよう、コーディネートを行い、すべての人が住みやすい地域作りを目指している。



カンチャ ラマ（株式会社いちご一会 代表）

ネパール出身で2007年に来日。三重県で経営学を学び、現在は佐賀県唐津市で農業を営む実践者。露地・ハウス栽培で安全な野菜を育てながら、外国人農業者を育てる仕組みや観光農園を通じた地域づくりにも力を注いでいる。



マルロ スイスワヒュ（KUMAMOTO HALAL FOOD 代表 / 熊本イスラミックセンター 代表）

2002年に来日。現在は熊本イスラミックセンターの代表を勤め、隣接するハラール飲食店・輸入食品店のオーナー。



太神 みどり（大学コンソーシアムおおいた 事務局長代理）

2004年10月、特定非営利法人 大学コンソーシアムおおいた設立時から事務局入り。大分県の留学生に対し、彼らが地域で活躍していくための、生活支援・地域交流支援・就職支援・起業支援等々、各種事業の運営をおこなっている。

第2部 グループトーク登壇者



石黒 大貴（熊本中央法律事務所 弁護士）

日弁連人権擁護委員会外国人労働者受入問題PT、多文化共生社会の実現に関するWG特別委嘱委員。技能実習生を含む外国人労働者の労働事件に取り組み、妊娠した実習生の権利擁護にも力を入れている。



森保 妙子（長崎大学グローバル連携機構 助教）

留学生受け入れや異文化理解教育に取り組むとともに、多文化共生社会の実現を目指して大学と地域をつなぐ活動に注力している。教育・研究のみならず、地域社会との協働を通じて、多様性を尊重し共に生きる社会づくりに貢献している。



阿南 栄子（熊本県国際協会 熊本県外国人サポートセンター国際相談員）

熊本県内外国人住民の生活相談、地域日本語教室推進事業に携わる。多文化共生の推進に取り組み、誰にとっても住み続けたいまちづくりをめざし活動しています。



酒井 佑輔（鹿児島大学 法文教育学域法文学系 法文学部 法経社会学科 准教授）

専門は社会教育・多文化共生。鹿児島県を中心に地域や行政などと協働し多文化共生の地域づくりに取り組んでいる。



高柳 香代（TADECO 代表）

民間の立場から長年外国人住民の生活相談や地域日本語教育に取組み、その経験を人材育成やアドボカシー活動につなげ、住みやすい地域づくりを目指している。



木下 俊和（熊本市国際交流振興事業団 多文化共生コーディネーター）

専門は開発経済学。熊本県立大学「国際協力論」非常勤講師。高校生・大学生のグローバル人材育成、異文化理解促進に携わってきた。6月より熊本県市町村多文化共生伴走型支援事業コーディネーター。